

慢性硬膜下血腫手術を受けられる(

)さんへ

入院時に持参して下さい。

説明日( / )

説明者氏名( )

STA0700020

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院日・手術(前)	入院日・手術(後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5~6日目	手術後7日目	手術後8日目
達成目標	◇入院生活について理解できる ◇手術の必要性を理解し手術を受けることができる	◇バイタルサインが安定し、術後合併症を起さない ◇深部静脈血栓症の徴候がない ◇痛みがコントロールできる(10点のうち3点以下)		日常生活動作が徐々に拡大する				退院後の生活が理解できる	【退院基準】 ◇麻痺やしびれなど症状の改善ができる ◇退院の準備ができる
治療・薬剤(点滴・内服)	お薬とお薬手帳を看護師または薬剤師にご提示ください 点滴を始めます		医師の指示で内服します(看護師が持ってきます)		状態に応じて内服薬を自己管理に変更します				
処置	手術着を着ます 必要時、紙おむつを使用します 弾力ストッキングを履きます	手術後に頭に管が入ります	医師が画像や状態を確認し頭の管が抜けます	採血で問題なければ抗生剤の点滴は終了になります				抜糸があります	
検査	CT・レントゲン・採血があります 心電図があります	術後CT・採血があります	CT・採血があります		採血があります			CTがあります	採血があります
活動・安静度	手術前の安静度は医師の指示により異なります	手術室まではストレッチャー(検査用ベッド)で移動します 手術後はベッド上で安静となります 頭に管が入っている為、一人で起き上がることはできません 体位調整は看護師がお手伝いさせていただきます	医師の診察があるまではベッド上安静です 医師の許可が出れば歩行ができます 看護師と一緒に歩く練習をします	リハビリの状況に合わせて徐々に活動範囲を拡大していきます					
安全	ベッド柵・ナースコールを設置します 運動靴の使用をお願いします	安静が守れない場合は安全策をとらせていただきます	ベッド柵・ナースコールを設置します 運動靴の使用をお願いします						
食事	絶飲食です		検査後、医師の指示で食事が始まります	手術前の食事に戻ります					
清潔	手術前日にシャワーに入ります		体拭きをします			医師の許可が出たらシャワー浴ができます			制限はありません
排泄	医師の指示により異なります	尿器を使用しベッド上での排泄になります	検査で問題なければトイレまでの歩行が可能となります	制限はありません					
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	担当医師が病状及び検査について説明します 看護師が入院生活・手術の流れ・検査について説明します 薬剤師が持参されたお薬の確認を行います	入れ歯・時計・指輪・シブ・眼鏡・コンタクトレンズ・かつらなどは手術室に行く前に必ず外してください ※貴重品は必ずご家族で管理をお願いします 医師の指示で心電図モニターや血圧計をつける場合があります 手術後は病棟の観察室に入室します 手足の動かしづらさやしやべりにくさ、しびれなどの症状が現れた時はナースコールでお知らせください 痛みが強い時は痛み止めを使います 我慢されずにナースコールでお知らせ下さい	医師の指示で理学療法士のリハビリが開始となります 検査で問題なければ心電図モニターや血圧計は除去になります 手術翌日、医師の指示により病室へ転室します			退院後の生活の注意点について看護師から説明をさせていただきます	薬剤師より退院処方についての説明があります	医師より退院についての説明があります	《自宅での過ごし方について》 ・医師から指示がなければ特に制限はありません。普段通りの生活をさせていただきます。 ・退院時に処方された薬は、次回外来受診日に指示があるまでの飲み忘れのないように内服させていただきます。 ・頭をぶつけたり、転倒には注意させていただきます。 ・手術前の症状が再び現れたり、手足の動かしづらさやしやべりにくさ、物忘れなど認知機能の低下などの症状が出た場合は下記の連絡先へ電話してください。
									平日日中:脳外科外来 0942-31-7617 夜間・休日:東8階病棟 0942-31-7673

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 脳神経外科 東棟8階病棟

2023年7月改訂